

平成30年度 事務事業マネジメントシート

		事務事業No.		12-	4
事業名	農業祭経費	会計	款	項	目
		一般	6	1	3
施策	5 賑わうまち	課名	産業課		
	5-1 働きがいのあるまちをつくる	係名	産業振興係		
	5-1-1 農業の振興				
主要施策	④流通体制の充実		⑤都市と農村との交流の促進		

① 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	農家及び住民	目的 (対象がどのような状態になっているか)	農業をより多くの住民の方に理解していただくために、生産者と消費者、農業と地域社会とのふれあいの場を提供することにより、農業への関心を高めていただくことを目的とします。
事業内容	農業祭・・・新鮮で安全安心な町内産農産物の品評会及び即売会を行うことにより、地元の農業を身近に感じていただき、地産地消への意識の高揚を図ります。			

② 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	単位	目標方向	平成31年(目標)
	1	農業祭への来場者(延べ)	700	700	700	人	↑
2							
3							
4							
5							
		平成29年度(決算)		平成30年度(決算)		平成31年度(予算)	
全体事業費(千円) A+B				685	3,980	4,001	
財源内訳	直接事業費 A				685	680	701
	うち一般財源				685	680	701
人件費(千円) B				0	3,300	3,300	
内訳	一般職員(人・千円)				0	0.50	3,300
	臨時職員(人・千円)				0	0	0

③ 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	C必要性は低下すると考えられる	有効性	目標達成度	B達成できなかった
		町関与の必要性	C民間企業やNPOで担うべき	効率性	対象者の適切性	A対象者は適切である
					コストの削減	D大幅に削減すべきである
総合評価	VII 終了(事業を終了すべき)					

(2) 事務事業の業務改善について

①H30年度の改善計画		③取組の課題	高齢化による畑作離農者が増加傾向であることから、農産物品評会への出品も減少している。
②H30年度に実施した取り組み	12月2日開催。農協や共済、土地改良区、各種団体等の協力により開催した。	④今後の改善計画	消費者ニーズの多様化により、開催場所の移転も考慮しても、農業祭の役目は終えたものと考え、事業終息に向け調整を図る。